

国立大学法人山口大学 (山口市・教育、研究)

知の創造としなやかな人材の育成により地域に貢献する山口大学

200年あまりの歴史がある山口大学は、9学部8研究科を擁し、学生1万人以上が在籍する総合大学です。

「発見し・はぐくみ・かたちにする 知の広場」を理念に掲げ、地域の知の拠点として、地方創生に貢献しています。さらに、キャンパスに集う学生・教職員の多様な性別、民族、年齢、障害の有無、性的指向や性自認などを認め合えるダイバーシティ・キャンパスの実現を目指しています。

主な取組内容

★ 仕事とケアの両立支援

・長期休業中の学内学童保育の実施

2015年3月から、子どもの長期休業中（夏休み、冬休み、春休み）に学内学童保育「ヤマミイ学級」を実施しており、大学教員や学生による企画を取り入れるなど、大学ならではのユニークなプログラムを実施している。

＜実績＞2022年度、のべ94名の児童が利用



・病児、病後児の保育施設利用料助成

小学校3年生までの子どもが、病児または病後児の保育施設を利用した際に利用料金の一部を助成する制度を設けている。

＜実績＞2022年度、のべ271回分に助成

・介護支援サービスの実施

特定非営利活動法人「海を越えるケアの手」に委託して、セミナー実施や個別の無料介護相談を受け付けている。

★ ワーク・ライフ・バランス強化

・ワーク・ライフ・バランス強化月間

「会議は17時まで運動」の実施や、「ワーク・ライフ・バランス強化月間」（3カ月間）により時間外勤務の縮減等に努めている。

＜実績＞2022年度、前年から5,028時間減

・大学独自の休暇制度の策定

年次有給休暇に加え、リフレッシュや自己啓発を目的とした休暇（マイホリデー）や、法定以上の育児や介護に関する支援制度を設けている。

★ 風通しの良い職場環境整備

・カウンセラーによるリフレッシュ

教職員が心身ともに健康で、安心して働くために、山口地区と宇部地区にカウンセラーを各1名配置している。

＜実績＞2022年度、相談件数はのべ432件

・「あれこれカフェタイム」の開催

毎月1回、ダイバーシティ推進担当副学長とダイバーシティ推進に関する意見交換をおこなう機会を提供している。

企業概要

代表者	谷澤 幸生
住所	山口市吉田1677-1
TEL	083-933-5997
URL	http://www.yamaguchi-u.ac.jp/
従業員数	5,079人

